

2003年度 第3四半期
業 績 概 要

日本ビクター株式会社

2004年2月5日

1.前年同期比43%増益

収益性の改善→前年対比ペイライン5%引下げ

2.Net資金大幅改善

2003/12 実績 396億円(前年同期差 + 275億円・期首差 + 125億円)

有利子負債大幅圧縮(前年同期差 + 219億円)

3.デバイス事業の苦戦

2003/3Q 実績 12億円(前年同期差 8億円)

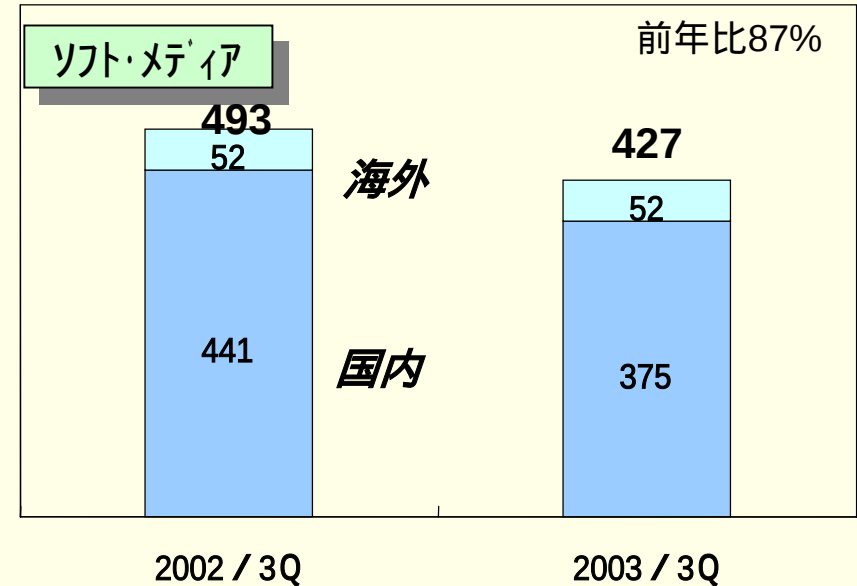
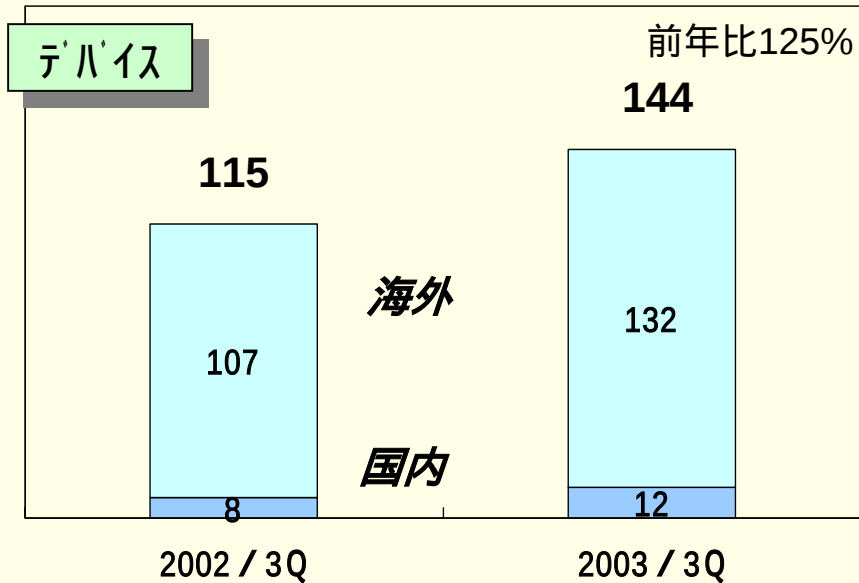
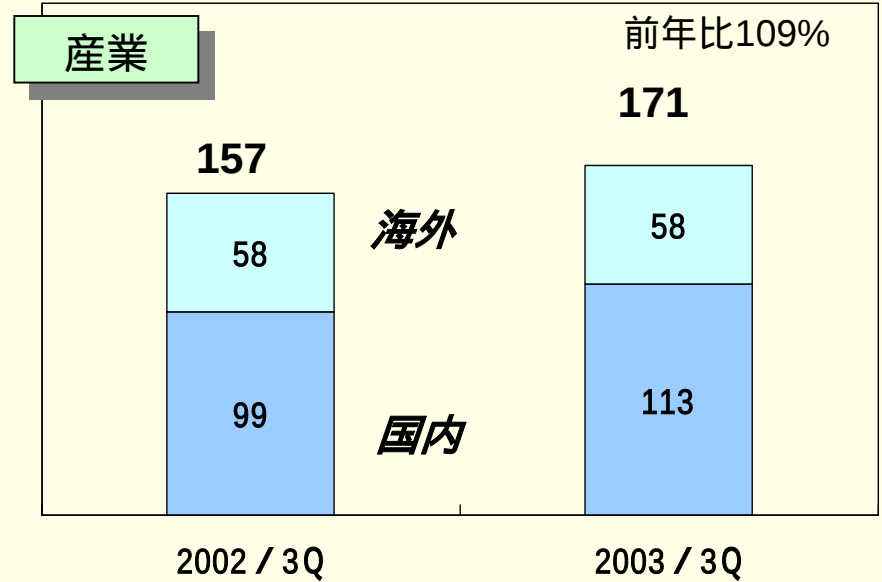
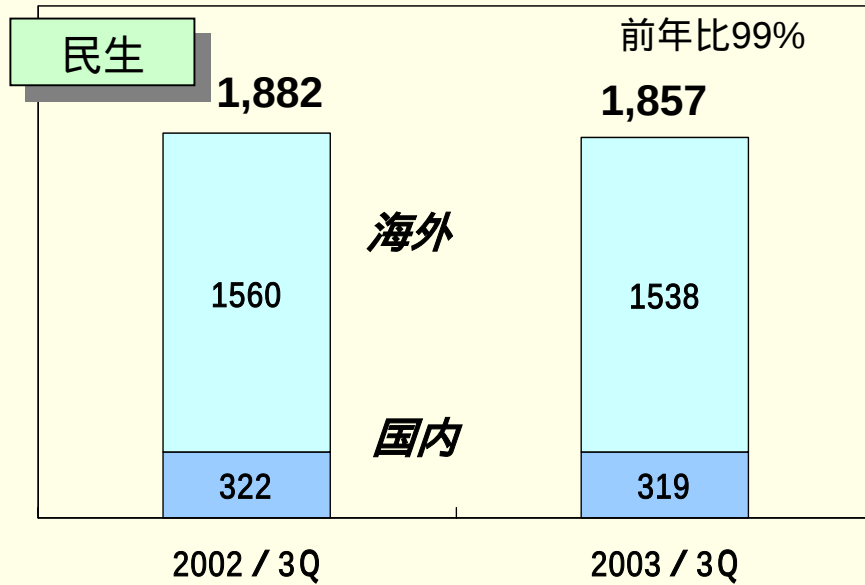
2003年度第3Q 業績概要(連結)

(億円)

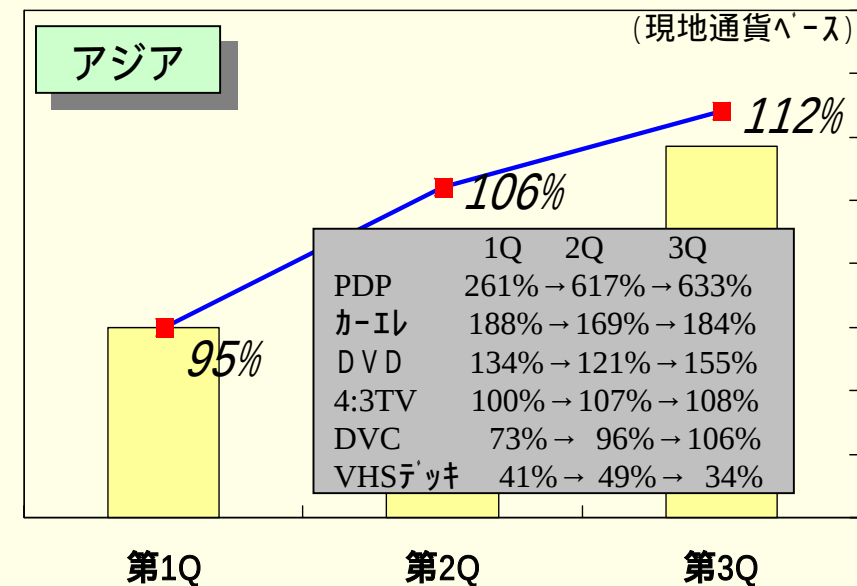
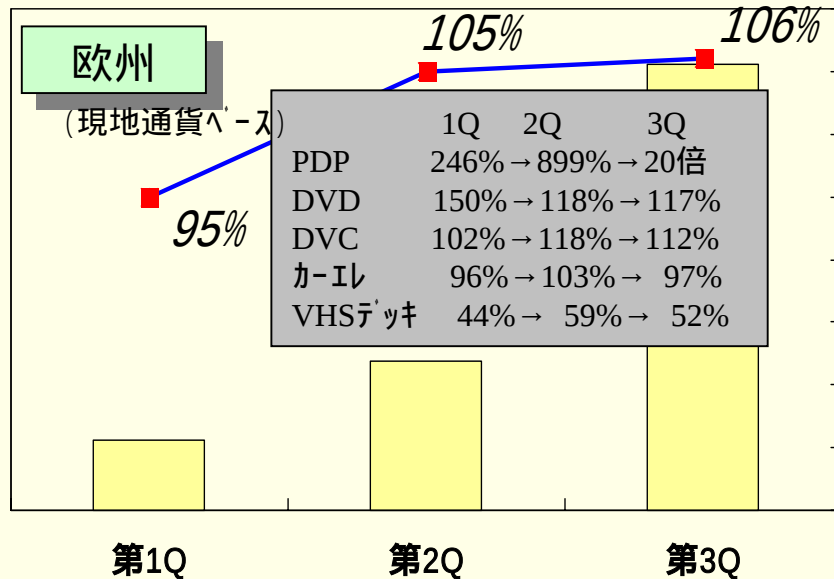
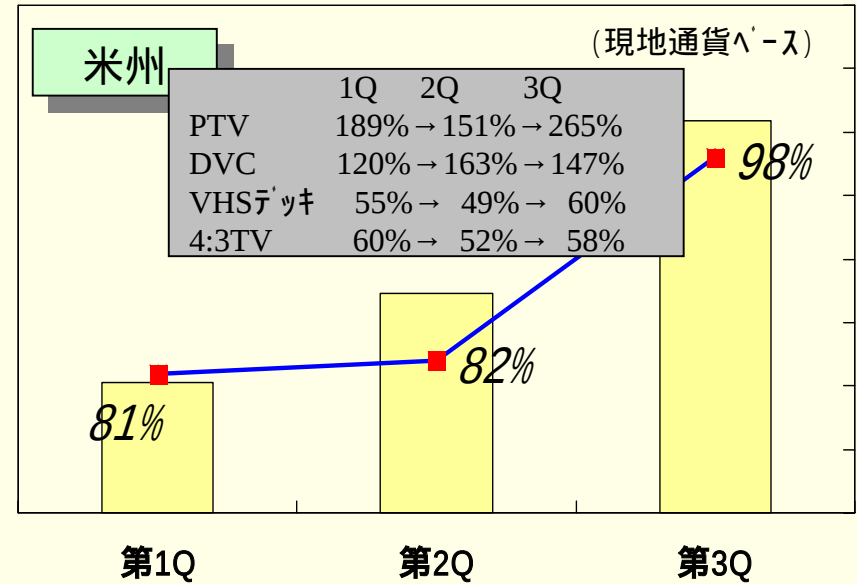
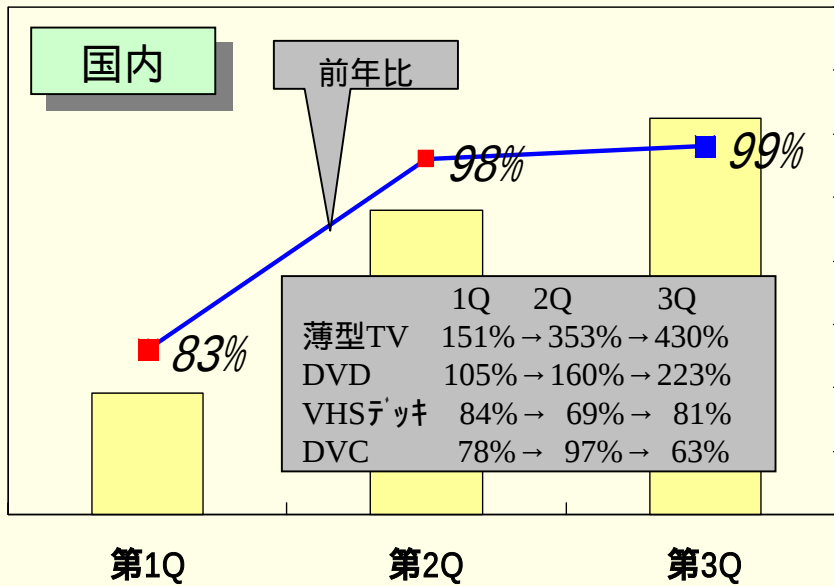
	2003/10 ~ 2003/12			2003/4 ~ 2003/12		
	実 績	*前年実績	前年差	実 績	*前年実績	前年差
売 上 高	2,613	2,662	98%	7,241	7,587	95%
	3.8%	2.6%	143%	2.8%	2.1%	127%
営 業 利 益	100	70	30	203	159	44
	3.3%	2.2%	151%	2.2%	1.5%	136%
経 常 利 益	87	57	29	159	117	42
	2.6%	1.8%	143%	1.4%	0.8%	168%
純 利 益	69	48	21	104	62	42

* 前年実績につきましては、参考値として表示しております。

2003年度第3Q 販売状況



2003年度第3Q 民生の販売状況(前年伸長)



2003年度第3Q 損益増減分析(前年差)

前年
営業利益 69.8

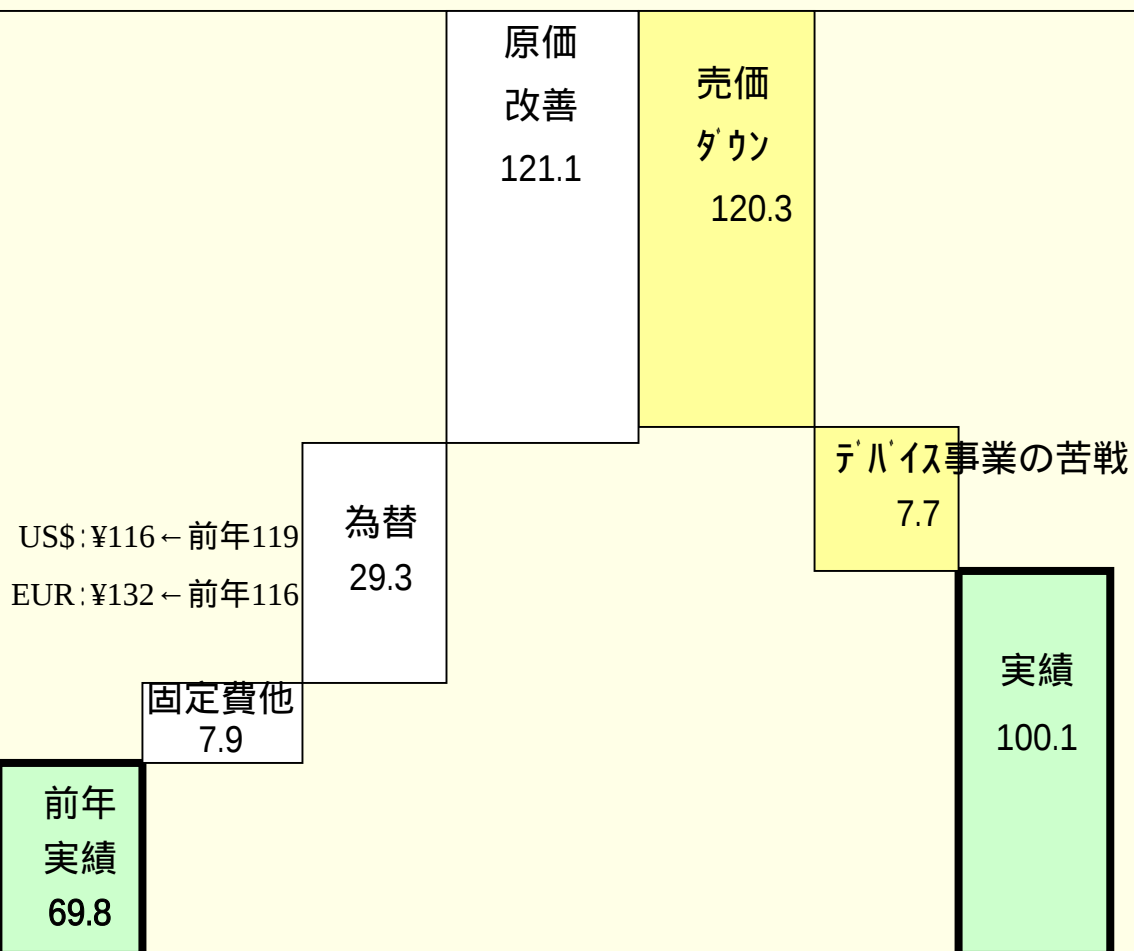
利益増加要因

前年差 + 30.3億円

実績
営業利益 100.1

(億円)

利益減少要因



2003度第3Q 分野別売上高・営業利益

(億円)

	2003/10 ~ 2003/12						2003/4 ~ 2003/12					
	売上高			営業利益			売上高			営業利益		
	実績	前年	前年比	実績	前年	前年差	実績	前年	前年比	実績	前年	前年差
民生	1,857	1,882	99%	4.9% 90	4.4% 83	7	4,925	5,293	93%	4.0% 197	3.6% 192	5
産業	171	157	109%	-5.7% ▲ 10	-12.5% ▲ 20	10	536	492	109%	-4.1% ▲ 22	-8.8% ▲ 43	21
デバイス	144	115	125%	-8.2% ▲ 12	-3.5% ▲ 4	▲ 8	484	371	131%	-5.0% ▲ 24	-1.1% ▲ 4	▲ 20
ソフト・メディア	427	493	87%	4.0% 17	1.4% 7	10	1,249	1,383	90%	3.3% 41	0.9% 13	28

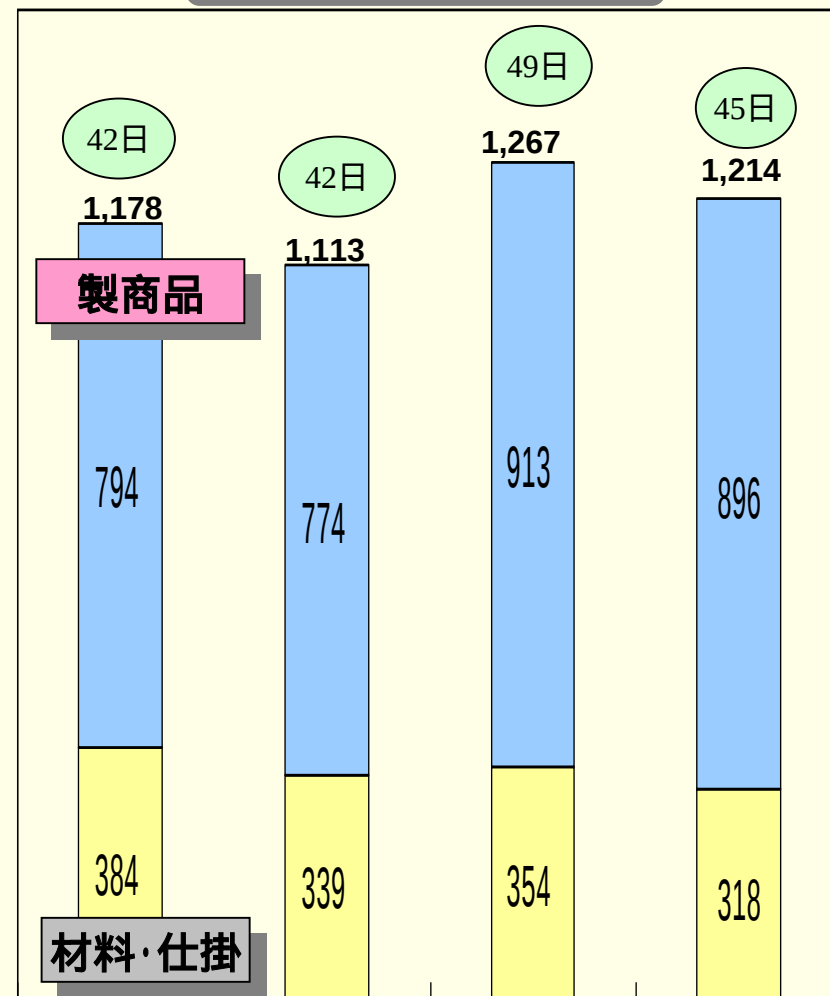
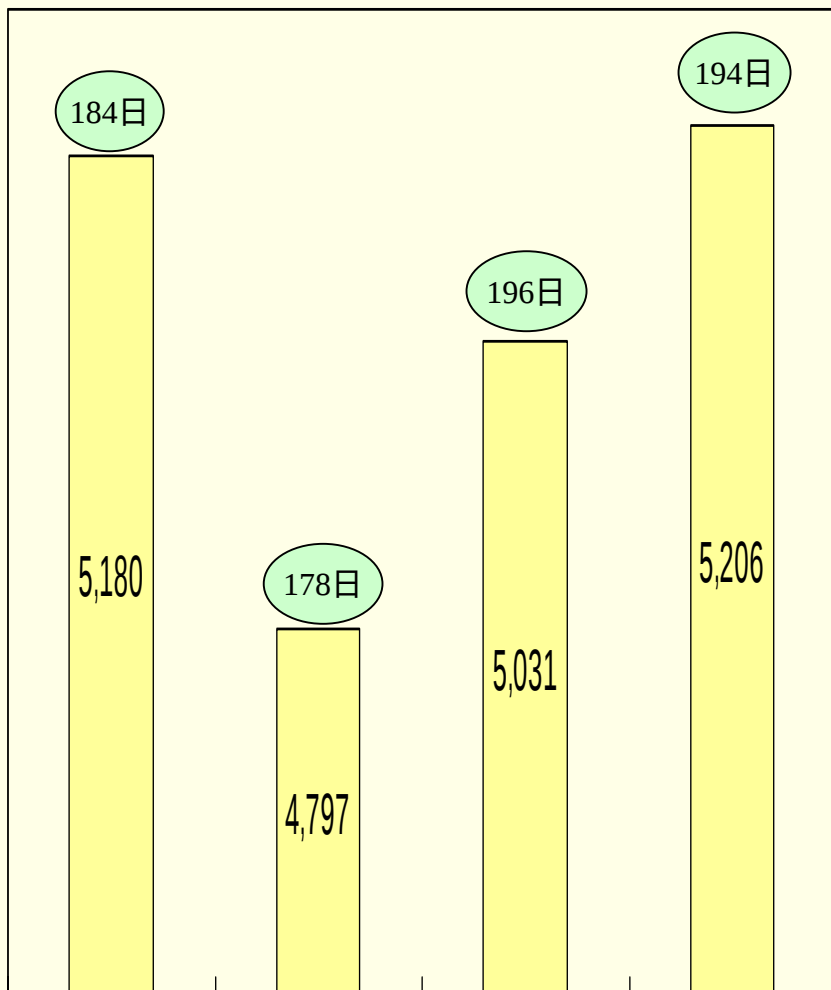
2003年度第3Q 総資産・棚卸資産の状況

総資産

為替レート	2003/12	2002/12
US \$	107.1	119.9
EUR	133.7	125.1

棚卸資産

(億円)

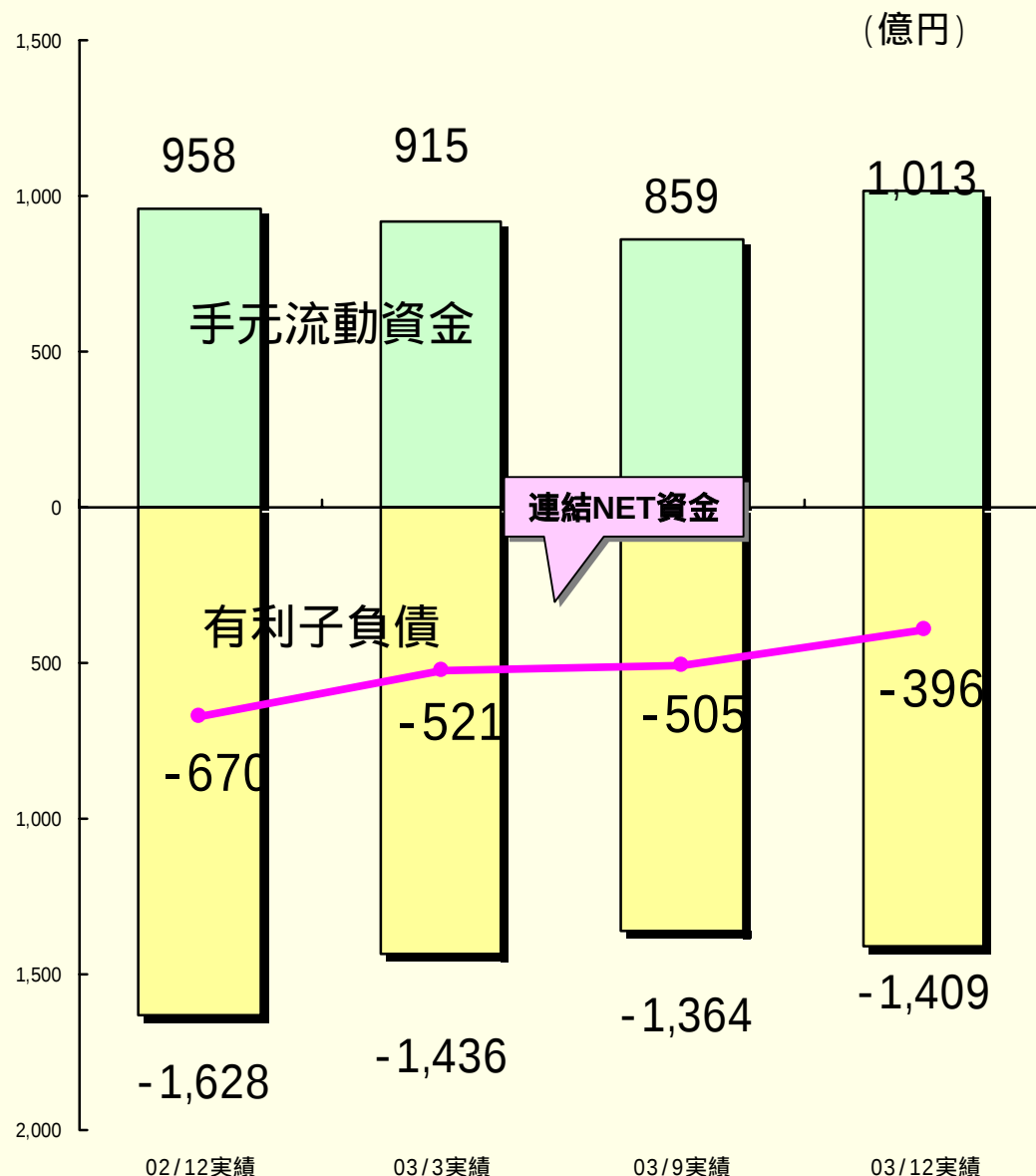


2002年12月末 2003年3月末 2003年9月末 2003年12月末

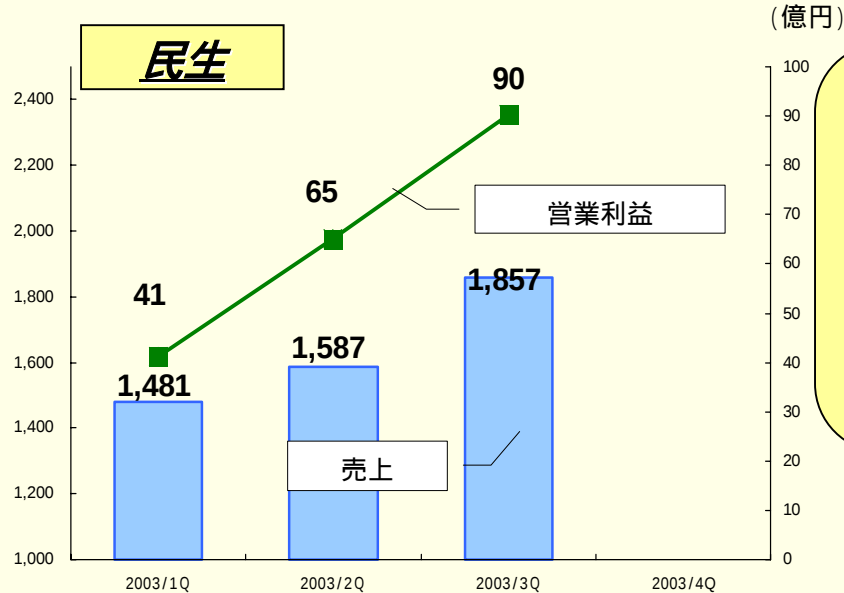
2002年12月末 2003年3月末 2003年9月末 2003年12月末

連結C / F 計算書

	2003/10 ~ 2003/12	2003/4 ~ 2003/12
税引前利益	83	147
減価償却費	56	157
運転資金	▲ 56	3
棚卸資産	45	▲ 135
その他	27	75
営業C / F	155	247
固定資産	▲ 50	▲ 150
その他	13	88
投資C / F	▲ 37	▲ 62
フリーキャッシュフロー	118	184
財務C / F	49	▲ 15
その他調整	▲ 13	▲ 10
現金増減	153	159
期首残高	840	834
期末残高	993	993

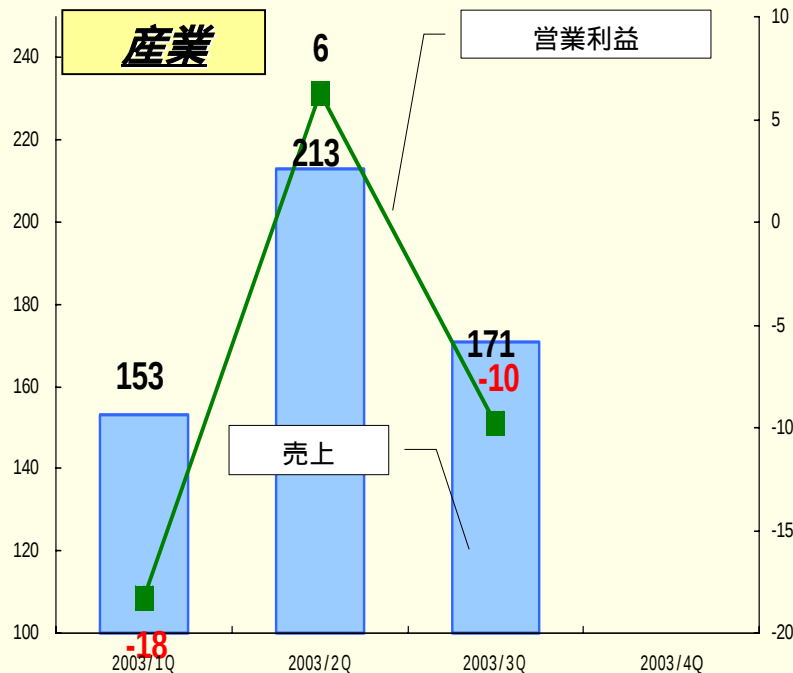


第4Qのポイント(民生・産業)



【ポイント】

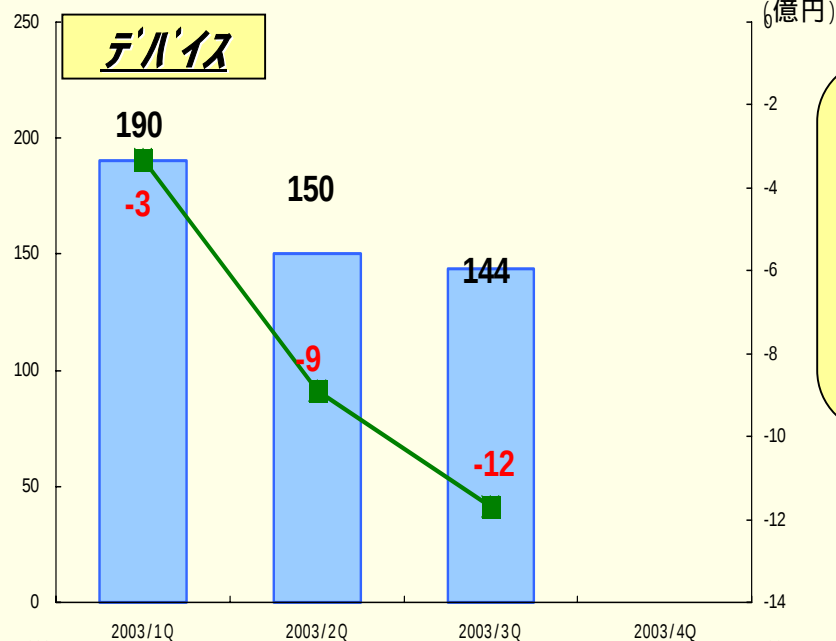
- 国内外の拡販 → デジタル商品を増販
- 原価改善 → 設計VE / 購買コストダウンの更なる推進



【ポイント】

- 販売の確保
 - 文教・自治体案件の受注化促進
 - セキュリティの拡売 米州・欧州での新機種導入

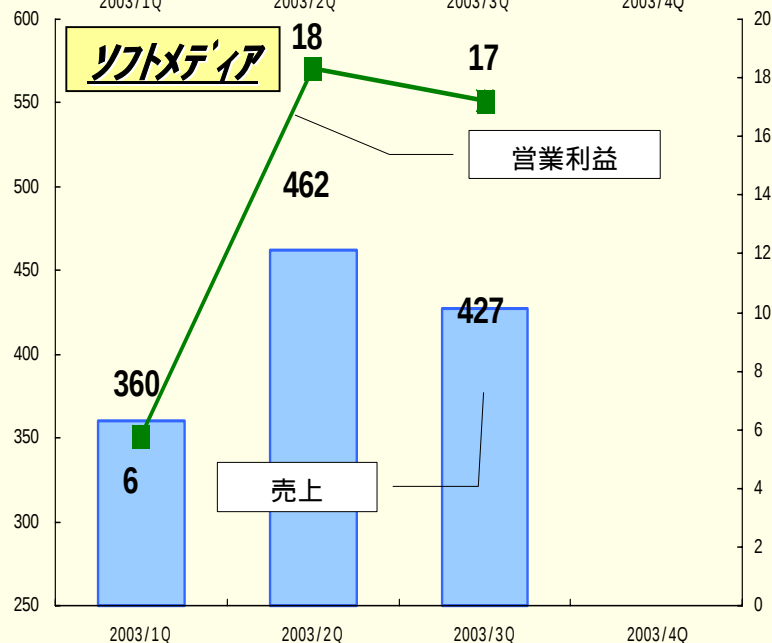
第4Qのポイント(デバイス・ソフトウェア)



【ポイント】

・事業基盤の再構築

偏向ヨーク事業の見直し → 生産拠点の見直し
高密度多層基板 → 事業体制の再構築



【ポイント】

・記録メディア: デジタル商品の拡販 / 販売間口拡大

・ソフト: 新人アーティスト・権利ビジネスの強化

・構造改革の推進 → 米国テープ工場の閉鎖

< 連結 >

(億円)

	公 表	前年実績	前年差
売上高	10,000	9,676	103%
営業利益	2.5% 250	2.3% 223	27
経常利益	2.0% 200	1.8% 173	27
当期利益	1.1% 110	0.7% 63	47

< 単独 >

売上高	5,269	5,228	101%
営業利益	1.7% 90	1.4% 73	17
経常利益	1.7% 87	1.1% 58	29
当期利益	1.2% 65	0.4% 22	43